

幼稚園だより

7月号

令和2年 6月30日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

たくましく生きる

園長 岩崎 昇

梅雨の合間の晴天は心を穏やかにさせてくれます。

道を歩いていると、道路のアスファルトの隙間を打ち破るかのように伸びゆく雑草に目が留まりました。吹きだまりにたまったほんのわずかな土を頼りに根を張り、ぐんぐん伸びていく雑草。水の近くでは、あっという間に背丈ほどに伸びる様子に驚きます。刈っても刈っても後から伸びゆく雑草。たくましく成長する生命力には感嘆します。

詩人である高見順さんの「われは草なり」という詩には、次のようにあります。

「われは草なり伸びんとす 伸びられるとき伸びんとす・・・われは草なり緑なり 毎年変わらず緑なり 緑の深きを願うなり・・・」

私たちは、身の回りにあるものから人の生き方を学ぶことができます。前述した雑草、しっかりと地中に根を張り風雨に耐える木々。人生は順風ではありません。しかし、生活環境が豊かになればなるほど、たくましく生きるということから遠ざかっているような気がします。面倒なことや困難なことから目をそらすのではなく、果敢に挑戦を繰り返し、将来はどんな苦難にも耐え、ピンチをチャンスに変えながら、たくましく生きることでできる子どもたちを育成していきたいと考えています。まさに今が困難な時。園と保護者の皆様が一致協力して困難を乗り越えてまいりましょう。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

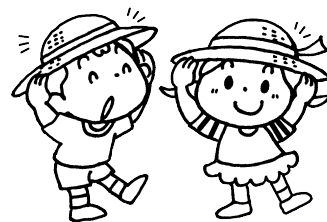
- ・教師や友だちに親しみを感じ、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・簡単な身の回りの始末を自分でしようとする。

《4歳児：こあら組》

- ・思いや考えを自分なりの言葉や動きで表そうとする。
- ・栽培物や飼育物など、身近な自然や生き物に興味をもつ。

《5歳児：いるか組》

- ・思ったことや考えたことを出し合いながら、友だちとの遊びを進める楽しさを感じる。
- ・季節の変化や植物の生長に、興味や関心をもって関わる。



○7月1日(水)～ 年中こあら組の登園時間は、通常通り9:00となります。

時差登園にご理解、ご協力いただき、ありがとうございました。

そのほかの園生活については、引き続きご協力をお願いいたします。